

News Release

NTT 西日本



西日本電信電話株式会社

(報道発表資料)

2022年11月9日

西日本電信電話株式会社大分支店社

日本公衆電話会大分支部

市民・自治体・防災関係機関と連携して「臼杵市一斉総合防災訓練」に参加

～もしもの時に、大切な人とつながるための通信確保方法を啓発～

西日本電信電話株式会社 大分支店（支店長 三笥 博幸、以下 NTT 西日本 大分支店）と日本公衆電話会 大分支部（支部長 荒金 一義）は、市民・自治体・防災関係機関等が連携して実施する「臼杵市一斉総合防災訓練」において、「災害用伝言ダイヤル 171^{※1}」と「災害用伝言版（web171）^{※1}」及び、事前設置された「災害用特設公衆電話^{※2}」の体験コーナーを設置し臼杵市一斉総合防災訓練に参加いたしました。

※1 地震や台風・集中豪雨等の災害における安否確認サービスです。電話（音声）による「災害用伝言ダイヤル（171）（電話サービス）」に加え、伝言情報（テキスト）の登録・閲覧を可能とする「災害用伝言版（web171）」を提供しています。詳細については、NTT 西日本ホームページ（URL:<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>）、（URL:<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>）をご確認ください。

※2 災害発生時において通信手段の確保のために被災者等が無料で使用することができるサービスです。市町村等の要請に基づき避難所等に事前に回線を構築しています。詳細については、NTT 西日本ホームページ（URL:<https://www.ntt-west.co.jp/cgi-bin/saun/saitai/tokusetu/index.cgi>）をご確認ください。

1. 訓練の概要

- （1）日時：2022年10月30日（日） 9：00～12：00
- （2）場所：戸上ふれあい広場（臼杵市野津町大字西寒田 2989 番地）
- （3）主催：大分県臼杵市
- （4）目的：防災の原則である「早めの行動」「自分の命は自分で守る」という基本を戸上地区住民に再認識して頂くとともに、模擬避難所を見学することにより、各自主防災組織それぞれで避難所を開設する足掛かりとする訓練。

また、自治体と防災関係機関等との連携強化及び地域住民の防災意識の高揚を図る。

- （5）参加機関：戸上地区振興協議会、陸上自衛隊別府駐屯地、小松製作所実用試験部、大分県、臼杵津久見警察署、臼杵市消防本部、NTT 西日本 大分支店

2. 活動内容について

(1) NTT 西日本 大分支店の活動内容

臼杵市においては、「防災訓練」の会場が災害発生時の「避難場所」となっていることから、事前に設置された災害用公衆電話を用いて「災害伝言ダイヤル 171」体験コーナーを開設いたしました。

(2) 日本公衆電話会 大支部の活動内容

「災害用伝言ダイヤル 171」と「災害用伝言版 (web171)」体験コーナーの開設し、「体験コーナー」で「災害用伝言ダイヤル 171」と「災害用伝言版 (web171)」のご利用方法とともに、家族間等で「伝言」「メッセージ」を伝える際のポイント（「家族の安否」、「避難の有無または、避難場所」、「支援の必要性」等の連絡事項を決めておくこと）等、安否確認の円滑なやり取りが可能となるレクチャーを来場者の皆さまに行いました。



(当日の活動模様)

3. 今後の展開

NTT 西日本 大分支店と日本公衆電話会 大支部は、さまざまな活動を通じて通信の“つなぐ”“守る”の使命を果し、地域の皆さまから信頼され続けるよう今後も取り組んでまいります。



左から) 日高 強 日本公衆電話会 大支部 事務局長
高野 久雄 日本公衆電話会 大支部 副理事
衛藤 公生 NTT 西日本 大分支店 災対対策本部員
川端 敏典 NTT 西日本 大分支店 災対対策本部員

※ニュースリリースに記載している情報は、報道発表日時点のものです。最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。